

# 魚と日本人

## ～魚にひそむ衛生面のリスクと日本人の知恵～

魚は古くから日本人の食卓を潤してきており、保存性を高めたり、旨味を引き出したりなどの様々な工夫が行われてきました。このシンポジウムでは、日本人がどのようにして魚の衛生面のリスクを制御し、美味しく食べてきたかを学びながら、魚食の安全に関する理解を深めます。

日時

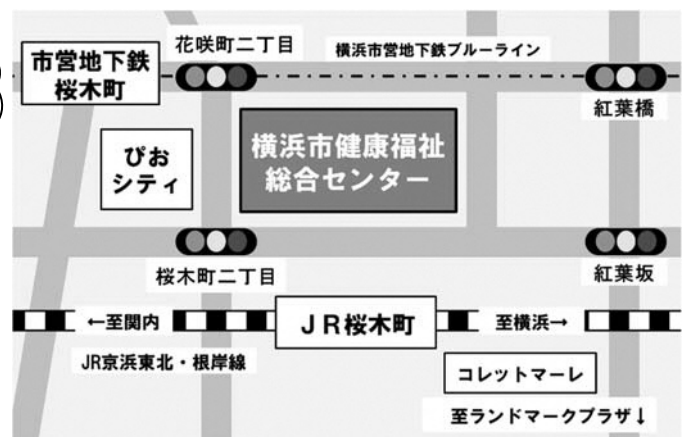
11月17日(土)

10時～12時30分

(受付:9時30分～)

※手話通訳・保育あり(詳細は裏面)

入場無料  
事前申込制



場所

横浜市健康福祉総合センター内  
横浜市社会福祉センター 4階ホール  
(横浜市中区桜木町1-1)

JR、市営地下鉄桜木町駅下車 徒歩3分

※ご来場の際は公共の交通機関をご利用ください。

### 第1部 講演

#### 「魚にひそむ衛生面のリスクと日本人の知恵」

講師：手塚 義博 氏 (一般社団法人 大日本水産会 首席専門調査役)

### 第2部 意見交換会

#### 「魚食の安全・安心について」



漁獲から食卓まで、皆さんが食べている魚はどのように加工され、流通しているのでしょうか。魚食の安全・安心について考える意見交換会です。

☆コーディネーター☆

食の安全・安心推進横浜会議委員

清水 百合子 氏

☆パネリスト☆

一般社団法人 大日本水産会 首席専門調査役

手塚 義博 氏

株式会社ダイエー 関東事業本部 フィッシュ部 部長

掛水 邦朗 氏

食の安全・安心推進横浜会議委員

山谷 智子 氏

横浜市健康福祉局本場食品衛生検査所長

鳥海 正次

参加申込みは裏面へ



## 申込期間

10月11日(木)～11月16日(金) ※先着250人 定員になり次第締め切らせていただきます。

〔保育または手話通訳を希望する方は、11月8日(木)までにその旨御連絡ください。〕

(ともに無料。保育は、2歳から未就学児が対象です。)

## 申込先

横浜市健康福祉局食品衛生課

電話 045-671-2461 FAX 045-641-6074

(電話申込みの受付は、平日の8時45分～17時15分まで)

食の安全ヨコハマWEB <http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/syoku-anzen/>

「食の安全ヨコハマWEB」は  
QRコードからも  
アクセスできます



# 【食の安全を考えるシンポジウム FAX申込票】

送信先 横浜市健康福祉局食品衛生課 行き

FAX番号：045-641-6074

氏名	
----	--

居住地	<input type="checkbox"/> 横浜市内 ( ) 区
	<input type="checkbox"/> 市外

御連絡先 (電話又はFAX番号)	
---------------------	--

シンポジウムで 聞いてみたいこと	
---------------------	--

11月8日(木) までに御連絡 ください	手話の希望	<input type="checkbox"/> あい
	保育の希望 (対象：2歳～未就学児)	<input type="checkbox"/> あい
	お子様の年齢：	性別：

申込期間：平成30年10月11日～11月16日まで

※保育を希望される方には、後日こちらから御連絡いたします。